

2024年10月16日

神島化学工業 CO2 リサイクル製造プロセスが
「2024年度グッドデザイン・ベスト 100」に選出

神島化学工業株式会社の CO2 リサイクル製造プロセスが、このたび 2024 年度グッドデザイン・ベスト 100 (主催：公益財団法人日本デザイン振興会)に選出されました。弊社では今回受賞した当製造プロセスによる CO2 排出量の削減に取り組むことで環境対策への貢献を図るとともに、神島ブランドの社会的な価値の向上に努めてまいります。

- **名称**：神島化学工業 CO2 リサイクル製造プロセス
- **概要**：製造工程の中で、これまで大気中に排出していた排ガス CO2 を回収し、アルカリ廃棄物と反応させることにより生成した炭酸カルシウムや炭酸マグネシウムを建材の原材料や化成品製品として利用する CO2 リサイクル製造プロセス。2024 年に稼働開始、2026 年までに工場からの CO2 排出量を 50%削減、2030 年にはゼロにする計画。
- **グッドデザイン賞審査委員による評価コメント**：CO2 排出の「削減」ではなく、絶対的に「排出ゼロ」を目指すという高い志と目標に対し、長期的な計画と技術力により見えてきた実現の可能性。さらに、ゼロの先には、回収した CO2 をリサイクルし製品化する事業創造力により、マイナスからゼロ、そしてプラスを生み出す、総合的な仕組みのデザインとして高く評価した。美しい瀬戸内海で、一番排ガスを出していたかもしれない企業が、そこで培った化学力と建材製造という二つの強みを最大限に活かし、100 年先の未来に向けて環境に本気の取り組む姿勢、これらの技術を他社とも共有し、地球環境に貢献する長期的な将来像にも深く敬意を表したい。

**グッドデザイン・ベスト 100 とは**

グッドデザイン・ベスト 100 は、その年のすべてのグッドデザイン賞受賞対象の中で、審美性、提案性、可能性などにおいて総合的に優れているとして高い評価を受けた 100 点です。今日におけるデザインの水準を高めるに相応しい、これからのモデルとなりうるデザインとして選出されました。

グッドデザイン賞とは

1957 年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「G マーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。

<https://www.g-mark.org/>



現状の課題と私たちの目標

建材と化成品の製造設備を持つ当社工場は、ボイラーや乾燥機など多くの熱源を持ち、大量のCO₂を排出しています。私たちは、持続可能な企業であり続けるため、CO₂の排出をゼロとすることを目標と決めました。「カーボンニュートラル」の先を行く、技術の力で実現する、「ゼロCO₂」が私たちの狙いです。



CO₂回収装置の稼働開始

2024年、CO₂回収装置が稼働開始しました。工程内で発生したCO₂を回収し、アルカリ廃棄物と反応させ、炭酸化合物を生成します。これがCO₂リサイクル製造プロセスの心臓部です。



ゼロCO₂建材・化成品 製品開発スタート

建材は生成した炭酸化合物を再度製品原料として活用し、化成品は購入していたCO₂を回収したCO₂に置き換え、ゼロCO₂製品の開発をスタートしました。



ゼロCO₂製品の販売、さらなる展開

2026年に当社の主軸商品から順にゼロCO₂製品に置き換え、当社工場のCO₂排出量を当初から50%削減します。CO₂回収装置の増設、廃海水からのアルカリ原料の抽出量増加などシステム強化をはかり、2030年には当社全ての工場でCO₂排出量をゼロにします。

技術・ノウハウの共有

CO₂リサイクル製造プロセスの構築を通じて得た技術・ノウハウを、同業他社も含めた産業界に広く共有していくための部署を社内立ち上げました。ゼロCO₂実現の技術を私たちだけではなく、地球環境全体のために活用していく、それが私たちの考えるGood Designです。



KONOSHIMA CO₂ RECYCLE SYSTEM

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

神島化学工業株式会社 CCU 事務局 E-mail : ccu@konoshima.co.jp